

[参考] 先月からの主要変更点

	9 月月例	10 月月例
基調判断	<p>景気は、持ち直しに向けた動きがみられる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設備投資は増加している。企業収益は改善が続いている。 ・輸出は持ち直し<u>しており</u>、生産は横ばいとなっている。 ・個人消費は、おおむね横ばいで推移している。 ・雇用情勢は、依然として厳しいものの、持ち直しの動きがみられる。 <p>先行きについては、企業部門が持ち直している中で、アメリカ経済等の回復に伴って、景気は持ち直すことが見込まれる。一方、今後の株価・<u>長期金利</u>や海外経済などの動向には留意する必要がある。</p>	<p>景気は、持ち直しに向けた動きがみられる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設備投資は増加している。企業収益は改善が続いている。 ・輸出は持ち直し<u>基調にあり</u>、生産は横ばいとなっている。 ・個人消費は、おおむね横ばいで推移している。 ・雇用情勢は、依然として厳しいものの、持ち直しの動きがみられる。 <p>先行きについては、企業部門が持ち直している中で、アメリカ経済等の回復に伴って、景気は持ち直すことが見込まれる。一方、今後の株価・<u>為替レート</u>や海外経済などの動向には留意する必要がある。</p>
政策態度	<p>政府は、「経済財政運営と構造改革に関する基本方針 2003」の早期具体化により、構造改革の一層の強化を図る。</p> <p>政府は、日本銀行と一体となって、金融・資本市場の安定及びデフレ克服を目指し、引き続き強力かつ総合的な取組を行う。</p>	<p>政府は、「経済財政運営と構造改革に関する基本方針 2003」の早期具体化により、構造改革の一層の強化を図る。</p> <p><u>日本銀行においては、金融機関保有株式の買入れ措置を平成 16 年 9 月末まで延長した。</u>また、10 月 10 日、<u>日本銀行当座預金残高の目標値の上限を引き上げ、27～32 兆円程度とすること等を決定した。</u>政府は、日本銀行と一体となって、金融・資本市場の安定及びデフレ克服を目指し、引き続き強力かつ総合的な取組を行う。</p>

各論

	9 月月例	10 月月例
住宅建設	<u>このところ増加している。</u>	<u>おおむね横ばいとなっている。</u>
業況判断	<u>緩やかながら、引き続き改善がみられる。</u>	改善がみられる。
輸出入	<p>輸出は、持ち直している。</p> <p>輸入は、<u>増加している。</u></p>	<p>輸出は、持ち直し<u>基調にある。</u></p> <p>輸入は、増加<u>基調にある。</u></p>

(注) 下線部は、先月から変更した部分。